

⑥



『沖縄』1963年(昭和38)【26分】

企画：琉球政府 制作：福原健司

1963年(昭和38)に制作された沖縄の観光映画。自然、歴史を紹介しながら沖縄各地を案内する。国際通り、首里、壱屋、紅型、歌と踊り、空手、万座毛、名護城跡、辺戸岬、八重山宮良家、西表の山林、中部の闘牛、南部戦跡(バックナーの碑、ひめゆり、健児の塔)、泡瀬のゴルフ場、北部名護の七曲がり、「白い煙黒い煙」の碑、オリオンビール工場、製糖工場、糸満門中墓。

⑦



TVウィークリー「新しく設けられた手工芸品販売店」

1967年(昭和42)12月14日放送【約13分】 放映：琉球放送

TVウィークリー「アメリカ人による年末助け合い」

1967年(昭和42)12月28日放送【約14分】 放映：琉球放送

人・時・場所「日本の文化を学ぶアメリカの子供達」

1970年(昭和45)3月24日放送【約23分】 放映：沖縄テレビ

⑧



『琉球ニュース No.6』1954年(昭和29)【14分45秒】

制作：琉球列島米国民政府情報教育部

「南米ボリビアへ移民団出発」、「国民指導員アメリカを視察」、「オグデン副長官等渡具知(渡具知)部落を視察」、「那覇丸の就航祝」、「交通安全週間ポスターの優秀作品きまる」、「名護英語学校卒業式」、「琉米親善卓球大会」

⑨



『ハワイに生きる 沖縄移民 65年の足跡 Life in Hawaii

—Okinawans 65 year Documentary』1969年(昭和44)【83分】

監督：比嘉太郎トーマス

ハワイ沖縄移民65周年を記念し、県系移民2世の比嘉太郎トーマスが3年余の歳月をかけて制作。1965年5月の記念式典の様子、当時のハワイで活躍する移民たちのインタビューを織り込みながら、ハワイ移民の歴史と現在を描いています。

⑩



『ボリビアに拓く緑のコロニア

—15年目の沖縄移住地』1970年(昭和45)頃【37分】

企画：海外移住事業団 制作：シネぼんちよ

ボリビア移住15年目に制作された記録映画。1955年(昭和30)に第1回目の移住者を迎えた「コロニア沖縄」の15年の苦闘の歴史と、第1から第3コロニアの現状を伝える。原始林の開拓、スクールバスと教育、トウモロコシ、陸稲栽培、肉牛飼育、コロニア沖縄中央病院の活動などを紹介している。